事業所名　グループホームクローバー

作成日：　平成　26年　4月　2　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	現状、日中は職員3名体制で、1人が食事作り、1人がケアプラン作成や雑務、買い物等に入り見守り対応できる職員が1名であり、外出レクなどは実施しているも急な対応は難しい。	一緒に買い物に行く。外食や散歩など外出機会を増やす。	週2回の買い物を一緒に行く。事務職などにも応援を頼む。外食のレクも入れ込む。	3ヶ月
2	35	海岸から近く津波時の対応は急務である。現在はイオン宮崎屋上に避難するようにしているが、夜間はイオンが閉まっていたり、職員が1人対応なので課題は多い。	夜間の津波時の対応マニュアルを作成し、訓練を行う。また運営推進会議で意見をきく。	夜間を想定したマニュアル作成。消防隊、運営推進会議での意見交換し、実際訓練を行う。	6ヶ月
3	33	現在、看取りに関して実施していく方向で昨年、痰吸引研修参加や、医療連携加算を頂き、セントケア宮崎と契約して取り組んでいる。ただ、痰吸引研修が年に1人しか受け付けてもらえず、7人受講しよう思ったら最低7年はかかる。	施設で出来る事、出来ない事を明確にし書面にして家族に報告する。	セントケア宮崎と連携し、当施設での看取りマニュアルを作成する。また痰吸引研修の参加を急いで実施して少しでも出来ることを増やしていく。	12ヶ月
4	1	管理者が退職し、4月1日から新管理者を立てて、また新たに取り組んでいるところです。平成26年度のスローガンも作成し、これを起点にケアを実施していくところです。	月に1度の勉強会では常にスローガン、事業計画を振り返る。	スローガンは『おもてなしの心で笑顔の倍返し』と新管理者、職員一同で設定したのでそれに向けて実施していく。また9月に㈱クローバー全職員に向けて『接遇』についての勉強会を実施するのでその際取組等を報告する。	12ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。